



—北アフリカ地域ニュース—

エジプト：スエズ運河の安全と通航の確保 (10日付アルヨウム・アルアビエ紙ほか)

1. スエズ運河庁ファデル長官の発言

- ・運河の通航は、ストライキや抗議行動にかかわらず統制下にある。スエズ運河の安全は越えてはならない一線であり、エジプトの国家安全保障当局によって確保される。スエズ運河は革命に影響されなかった唯一の外貨獲得源であり、これを確保しなければならない(10日の発言。10日付アルヨウム・アルアビエ紙)。
- ・運河の通航は通常通りであり、例年のこの時期と変わらない。1月25日革命やすべてのエジプト国内の動向は、運河の航行に影響を与えていない。スエズ運河は世界で最も安全が確保された水路である。船舶の通航に障害が生じるとの話は根拠がなく、単に運河の信頼を害しようとするためのものである。スエズ運河庁および国軍は、水路の安全確保および円滑な通航の確保について、国家の主権をかけた優先事項と認識して労力を注いでおり、運河の航行を阻害する試みには確固、厳格に対応する(発言日不明。13日付アフバール紙)。

2. 国会最高会議の発言(12日、記者会見)

- ・スエズ運河の安全と通航の確保は越えてはならない一線であり、そのためのあらゆる措置をとる(13日付アハラーム紙)。